



市民による身近なまちづくりのアイデアを選ぶ 1次コンテストを開催します！（まち普請事業）

—私たちのまちを 私たちでつくる きっとまちが好きになる—



施設整備の実現に向け、今年度は14グループが1次コンテストに臨みます。

横浜市では、市民の皆様が主体となって行う地域の課題解決や魅力向上のための施設整備の提案に対して、支援・助成を行う「ヨコハマ市民まち普請事業」を実施しています。二段階の公開コンテストを経て選考された提案には、最大500万円の整備助成金を交付し、市民の提案の実現を応援します。次世代を共に育む地域づくりの推進のため、令和5年度から「子育てプラス」として選考件数や支援体制を拡充しています！

■1次コンテスト 概要

- 1 開催日時 令和6年7月21日（日） 10時15分～17時30分（予定）
- 2 開催場所 横浜市役所アトリウム
- 3 内容
 - ①グループによる提案発表
 - ②質疑応答 ③審査員による投票
 - ④結果発表

\\ 入場無料、申込不要で観覧できます //

YouTubeLIVE 配信も実施します!!
視聴はこちらから。
※アーカイブ配信はありません。



■令和5年度 コンテストの様子



熱意溢れる提案発表



審査員との質疑応答

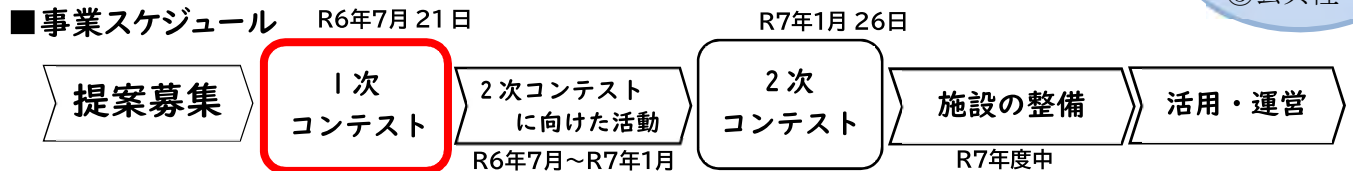


緊張の結果発表

※取材をご希望の方は7月19日（金）12時までに裏面のお問合せ先へご連絡ください。

- ★審査基準
- ①創意工夫
 - ②意欲
 - ③公共性

<参考>



審査員は横浜市地域まちづくり推進条例に基づき設置される「ヨコハマ市民まち普請事業部会」の委員8名です。（地域まちづくりについて専門的知識を有する者6名、市民公募により選出された2名）

■過去の整備事例

本事業は平成17年からスタートし、これまでに65件の施設が整備されています。過去の整備事例はウェブページに掲載しています。

URL : https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/suishin/machibushin/teian_seibi_list/seika.html



裏面あり

■ 1次コンテスト整備提案一覧

NO.	区	提案グループ名	整備提案名
1	港北	熊野の森, 子どもの居場所プロジェクト実行委員会	熊野の森, 子どもの居場所プロジェクト
2	金沢	あおぞら広場をつくる会	あおぞら広場
3	保土ケ谷	二つ台みーとみーとPJ	シェアキッチンを備えた多世代交流拠点の整備
4	青葉	100段階プロジェクト	みんなのほせんどう大作戦!
5	南	弘明寺 チーム NECTA COLLECT	生き辛い世の中を生きる青少年のための居場所づくり
6	港南	いちょう坂商店街カフェ	集い・学び・楽しむ。カフェで助け合いの輪をつくる。
7	泉	子どもと大人のまなびば そらいろ	多様な人々が共食で繋がる探求と表現の「まなび」の場
8	瀬谷	マークスプリングス自治会	地域に住民の集えるキッチン付きサロンの開設
9	港北	師岡熊野神社「いの池」愛護会	いの池を中心とした地域資源循環システムの再生と維持
10	旭	鶴ヶ峰地域 café チーム	子供と親を中心とした多世代が集える食堂&居場所
11	保土ケ谷	パレット境木ベース運営委員会	懐かしい街の記憶を次世代へと繋ぐ拠点
12	金沢	『あつまれ! なみき』ワーキンググループ	あつまれ! なみきの・みんなで・きずくみらい!
13	鶴見	生麦事件参考館リユースプロジェクト	歴史でつなぐ多文化共生・多世代交流のまちづくり
14	金沢	「アスレの森」を残す会「あすのこ」	あつまれ「アスレの森」

※各グループの提案書は、1次コンテスト当日の9時から

ヨコハマ市民まち普請事業のウェブページ（イベント情報ページ）に掲載します。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/suishin/machibushin/event.html>



お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 村瀬 亮二 Tel 045-671-2665

令和6年度 ヨコハマ市民まち普請事業

まちづくりに関する市民提案の公開審査会



1次コンテスト

2024

7/21 SUNDAY

10:15~17:30 [予定]

入場無料・申込不要

YouTube 同時配信
当日10:15から配信



横浜市役所アトリウムにて

※多くの来場があった場合、入場を制限する可能性があります。

最大
500
万円
助成

私たちのまちを私たちでつくる
きっとまちが好きになる

令和6年度 1次コンテスト整備提案一覧 (発表順)

- 1 熊野の森, 子どもの居場所プロジェクト (港北区)
熊野の森, 子どもの居場所プロジェクト実行委員会
- 2 あおぞら広場 (金沢区)
あおぞら広場をつくる会
- 3 シェアキッチンを備えた多世代交流拠点の整備 (保土ヶ谷区)
二つ台みーとみーとPJ
- 4 みんなのほせんどう大作戦! (青葉区)
100段階プロジェクト
- 5 生き辛い世の中を生きる青少年のための居場所づくり (南区)
弘明寺 チームNECTA COLLECT
- 6 集い・学び・楽しむ。カフェで助け合いの輪をつくる。(港南区)
いちょう坂商店街カフェ
- 7 多様な人々が共食で繋がる探求と表現の「まなび」の場 (泉区)
子どもと大人のまなびば そらいる
- 8 地域に住民の集えるキッチン付きサロンの開設 (瀬谷区)
マークスプリングス自治会
- 9 いの池を中心とした地域資源循環システムの再生と維持 (港北区)
師岡熊野神社「いの池」愛護会
- 10 子供と親を中心とした多世代が集える食堂&居場所 (旭区)
鶴ヶ峰地域caféチーム
- 11 懐かしい街の記憶を次世代へと繋ぐ拠点 (保土ヶ谷区)
バレット境木ベース運営委員会
- 12 あつまれ!なみきの・みんなで・きすくみらい! (金沢区)
『あつまれ!なみき』ワーキンググループ
- 13 歴史でつなぐ多文化共生・多世代交流のまちづくり (鶴見区)
生麦事件参考館リユースプロジェクト
- 14 あつまれ「アスレの森」(金沢区)
「アスレの森」を残す会「あすのこ」

1次コンテスト

ヨコハマ市民まち普請事業とは？

市民の皆さんが主体となって行う、地域の課題解決や魅力向上のための施設整備を伴うまちづくりに対して、支援、助成を行う事業です。二段階の公開コンテストで選考された提案に最大500万円を交付します。今年度も「子育てプラス」として、コンテストの選考件数や支援体制を拡充して実施します。

プログラム program

予定

10:00 開場

10:15 開会
まちづくり提案の発表
公開質疑・選考

17:30 閉会



1次コンテストの詳細はこちらから。

提案集は7月21日9:00からご覧いただけます。



事業の流れ (令和6年度)

自らが主体となり施設整備を通して地域の環境整備を行いたい市民(3人以上)

令和6年2月13日(火)~令和6年5月31日(金)
整備提案募集

令和6年7月21日(日)
1次コンテスト

2次コンテストに向けた活動

- 活動助成金として最大30万円を交付
- まちづくりの専門家を紹介
- 市職員が伴走支援

令和7年1月26日(日)
2次コンテスト

最大500万円の整備助成金の交付を受ける提案が決定されます。

まち普請事業の応募の相談・事前登録は、年間を通して受け付けています。お気軽にお電話またはEメールでお問い合わせください。

TEL 045-671-2679

Eメール tb-seibiteian@city.yokohama.jp

審査員 (ヨコハマ市民まち普請事業部会委員)

すぎさき かずひさ (部会長)
杉崎 和久 法政大学法学部教授 (都市計画・まちづくり)

あさひな
朝比奈ゆり 東京ボランティア・市民活動センター専門員
(市民活動支援・みどり環境)

うえまつ まみこ
植松満美子 松ヶ丘自治会会長
(まちづくり・市民活動)

かわはら すずむ
川原 晋 東京都立大学都市環境学部教授
(市民事業・観光まちづくり・都市デザイン)

ことろ ちかこ
後藤智香子 東京都市大学環境学部准教授
(まちづくり・住環境・子ども環境)

とりうみ ちえこ
鳥海知恵子 市民委員
(公募)

ひご きみこ
肥後貴美子 市民委員
(公募)

まつむら まさはる
松村 正治 NPO法人よこはま里山研究所理事長
(市民協働・環境社会学)



事務局 横浜市/横浜市住宅供給公社/認定NPO法人市民セクターよこはま

問合せ 横浜市都市整備局地域まちづくり課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL 045-671-2679 FAX 045-663-8641

Eメール tb-seibiteian@city.yokohama.jp

